

秋の叙勲

平成28年秋の叙勲で、佐藤精市さん(逃室)が瑞宝双光章を、澤田哲夫さん(池田)が瑞宝単光章を受章されました。また、第27回危険業務従事者叙勲で、板井正利さん(上平儀)が瑞宝単光章を受章されました。

瑞宝双光章受章

佐藤精市さん



佐藤さんは昭和33年4月に那須町に奉職して以来、平成7年3月までの37年間の永きにわたり町政に携わり、豊富な行政経験をもって町政の運営にご尽力されました。この間、下水道課長、農林二課長、議事事務局長、総務課長を歴任し、住みよいまちづくり積極的に取り組まれました。また、平成7年4月から平成15年3月までの2期8年にわたり助役として、良き指導力と責任感をもって地方自治の振興発展に貢献されました。

瑞宝単光章受章

澤田哲夫さん



澤田さんは昭和43年4月に大蔵省印刷局に入省され、平成22年3月までの42年間の永きにわたり機械メンテナンス等に携わってこられました。その間、首都高速道路王子線建設に伴う王子工場内の建物整備に関し、関係者等と本局との窓口を努め、作業性の良い施設の建設実現のためにご尽力されました。生産保全活動への取り組みに関しては、外部研修等を積極的に受講し、基礎の習得に努め、職場内で学んだツールを活用し、活動の普及・定着に貢献されました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章受章

板井正利さん



板井さんは、昭和38年に警視庁に入庁、主に会計業務に従事されました。南千住警察署勤務時は、東京オリンピック陸上競技の警戒にあたり、また、昭和49年には強盗傷人事件発生に際し、警戒活動中の迅速適切な判断により初期段階で犯人を検挙するなど、在職42年間の永きにわたり、東京都の治安の向上と都民の安全・安心の確保に尽力されました。

なすとらん倶楽部「豊かなむらづくり全国表彰事業」で農林水産大臣賞受賞

11月8日、さいたま新都心合同庁舎2号館で「平成28年度豊かなむらづくり全国表彰事業関東ブロック表彰式」が行われ、なすとらん倶楽部が最も評価の高い農林水産大臣賞を受賞しました。

当倶楽部は町内の農業者や観光事業者等で構成されており、食と農と観光の連携を図る活動を継続的に推進してきました。これまでの10年では「おいしい那須暦」の発行や、地産地消のランチプレート「那須の内弁当(なすべん)」「開発農村レストラン「なすとらん」の運営等を行い地産地消の先駆けと

して、おいしい那須を発信してきました。今後ますますの活躍が期待されます。

